

木業会通信

全日本木材市場連盟原木部会レポート①

①

優良材の強気相場は続くと
考へている。しかしながら、

・一般材 1,000m³
計 1,500m³

10月27日曜日、全日本木材市場連盟原木部会が開催されました。

日本木材連盟原木部会は全市連に所属する日本各地の原木市場が参加し原木市

況や各地域の課題・取り組みを協議し、行政への要望などを話し合う部会です。

今回より弊社が原木部会長として会を

取りまとめるようになりました。そ

で今回は各地域の原木商況などをお伝えしたいと思います。

で高値安定、材がもとと少ないの
でヒノキ価格は継続して高値圏になる
と思われる。大型製材工場向けの協定
販売を1年前から実施しているので材

は増加していくと見込んでいます。
中目は安定して他は厳しい状況、市場
に材が戻ってくるようにするのは難し
い。住宅の価格も坪単価が100万(福
島県内)にあって、これでは売れない。

70万円くらいになればと思っている。
(千葉地区)

大型製材工場の仕入れ価格が上昇し
ている。そのため一般製材向けの価格
が下がらない、また3.6mの材を伐
採する人がいないため一部@1,700
0を超えている場合もある。

製品商況は良くないが丸太の出材が伸
びないので価格は横ばいになっている。
冬季はまだ丸太が集めやすくなると思
うので2~3月は丸太置き場に困るかも
しれないと思っています。
(東北エリア)

秋田(地区)

昨年と比べて量は減少して、売上高
は80%程度となっている。6月からの
猛暑により入荷・売上共に減少中。
今後、国有林材と森林組合出荷が増え
るとみているため期待している。
(東海エリア)

1月28日(金)に木業会協賛創立
65周年記念市が開催されます。

本来であれば、秋の需要シーズンを
迎え荷動きも活発になる時期ですが、
市売企画運営

木業会協賛市開催となります。今後の原
木・製材品の手当にて是非ご来市頂き
ますようよろしくお願いいたします。

市売企画

案内

素材

会員

木材動向①

◎素材

10月全社素材取扱量
は38,200㎥となりま
した。

丸太価格は先月と比べ、
若干の値下がりとなりま
したが、どの市場も入札雰
囲気は良いと言える状況
ではないようです。九州工
ニアでは記念市も多くな
るので年末に向けて出材は増えると思
われますが、これ以上丸太価格が下がつ
てしまえば、今後の出材に影響が出て
くる可能性があり、丸太不足になる事
が危惧されます。

このような状況のなか、伊万里木材市
場本社では10月よりバイオマス用丸
太価格を1,000円／tの値上げとな
っています。底値が上がる事で少しでも
生産しやすい環境になればと思ってお
ります。

10/28市会結果としまして
稲丸太

4m24-28cm直 15,000円／m³
4m24-28cm小曲 13,000円／m³

4m16-18cm直 20,900円／m³
4m16-18cm小曲 19,690円／m³

4m14-16cm直 15,000円／m³
4m14-16cm小曲 13,000円／m³

4m18-23cm直 15,000円／m³
4m18-23cm小曲 13,000円／m³

4m24-28cm直 15,000円／m³
4m24-28cm小曲 13,000円／m³

お知らせ

下記の日時において
社内研修を行います
12月5日(金)
(8時~11時)

積込や荷降ろし等、
事前に弊社担当にご
連絡いただければ、
作業は対応いたします。
大変ご迷惑をお
掛けいたしますが、よ
ろしくお願ひ申し上げ
ます。

市会結果

10/28市会結果としまして

稲丸太

4m16-18cm直 20,900円／m³

4m16-18cm小曲 19,690円／m³

m³

m<sup

営業所便り
南九州営業

11月に入りようやく朝晩の冷え込みを感じるようになりました。これから寒さも厳しくなってまいります。体調管理に十分お気を付けください。南九州営業所の近況報告をいたします。

先月より近隣の原木市場さんの記念事が開催されておりますが各市場さん共に集荷に苦戦されておられるみたいでした。南九州営業所も現状は集荷不足の状況であります。

輸出向け(志布志港、串木野港、川内港)の30cm以上(5m材)についてはC材で12,500円/m³、13,300円/m³、30cm以上(3m~4m材)12,000円/m³、8~28cm(4m材)11,000円/m³、港邊単価となっております。30cm以上は営業所で買取単価B材4m材と変わらない状況となっております。今後、田安の状況によっては若干の値上がりになるかもしれませんのが船積の上昇もあり大幅に上がる事は無いとは思われます。

また、市場のA材、B材についてはエリアでの違いはありますが南九州営業所から200km圏内(曾於市、都城市)で4m A材(16cm)34cm)15,000円/m³前後、B材(同寸法)13,000円/m³で3m材は4m材より+50

令和8年 市売日予定表

月	日	市	商	安	全	商	金	業	と	市	日
1月	9(水)	商	安	全	商	金	業	と	市	日	28(水)
2月	10(木)	総	日	27(木)	市	日					
3月	11(金)	総	日	27(木)	市	日					
4月	10(水)	総	日	28(木)	木	木	金	会	賛	特	別
5月					28(木)	市	日				
6月	11(木)	総	日	29(木)	市	日					
7月	10(水)	総	日	28(木)	市	日					
8月				28(木)	市	日					
9月	11(木)	総	日	28(木)	市	日					
10月	9(火)	総	日	27(火)	大	分	大	分	会	同	市
11月	11(木)	総	日	27(木)	木	木	安	会	賛	賛	志
12月	11(木)	総	日	21(木)	市	日					

(南九州営業所 K所長)

が開催されておりますが各市場さんの記念事が開催されておりますが各市場さん共に集荷に苦戦されておられるみたいでした。南九州営業所も現状は集荷不足の状況であります。

輸出向け(志布志港、串木野港、川内港)の30cm以上(5m材)についてはC材で12,500円/m³、13,300円/m³、30cm以上(3m~4m材)12,000円/m³、8~28cm(4m材)11,000円/m³、港邊単価となつております。30cm以上は営業所で買取単価B材4m材と変わらない状況となっております。今後、田安の状況によっては若干の値上がりになるかもしれませんのが船積の上昇もあり大幅に上がる事は無いとは思われます。

また、市場のA材、B材についてはエリアでの違いはありますが南九州営業所から200km圏内(曾於市、都城市)で4m A材(16cm)34cm)15,000円/m³前後、B材(同寸法)13,000円/m³で3m材は4m材より+50

株式会社 伊万里木材市場

TEL:090-120-02488 伊万里市曾於町田舎久145番地50

今年も終盤に差し掛か
り、随分と気温が下が
り始めました。木栄会
員の皆様、体調等崩
されないようお体ご自
愛ください。

さて、昨今、野生動物
による農作物等においての被害、特にク
マによる個人的被害が多発しています。本
州等の山林に行かれる際は十分お気を
付けてください。

前々から九州にはなぜクマがないのか
か不思議に思っていました。九州は温暖
な気候、豊かな森林があり、生息する
には打って付けの場所じゃなく、かと…

個人の疑問ではありますですが調べてみま
したなんと、以前はいたんです、九州

にも。では、なんで現在はないのか、
その原因是九州地方においての人口増
加だそうです。

江戸時代から明治時代にかけて人口
増加による宅地化や林業の発展により
クマが生息する原生林の減少が生じ
たため農作物を荒らすことに
より狩猟や駆除の対象となつたよう
です。また、環境省発信

令和7年度のクマの出没や被害状況について
○令和7年度のクマによる死亡事故概要

(令和7年10月30日現在)

件数	日時	場所
1	6月22日	長野県大町市
2	7月4日	岩手県北上市
3	7月12日	北海道福島町
4	7月31日	秋田県北秋田市
5	8月14日	北海道斜里町
6	10月3日	宮城県栗原市
7	10月8日	岩手県北上市
8	10月10日	岩手県零石町
9	10月16日	岩手県北上市
10	10月24日	秋田県東成瀬村
11	10月27日	岩手県一関市
12	10月27日	秋田県秋田市

○令和7年度のクマが原因と疑われる死亡等

事故概要(令和7年10月30日現在)

件数	日時	場所
1	10月3日	宮城県栗原市

九州の熊がある県や市町村はやつぱり由来でついたんですね。佐賀県でも熊や隈が付く地名は昔はいたんだな
と思った今日の頃でした。

●クマ被害地図で見る 全国各地の熊の出没地点まとめ Japan Bear Sighting Map

<https://news.tvt-asahi.co.jp/special/202506bear>

7年大分県で捕獲されたオオクマが最後で、20~25年環境省より九州のツキノワグマは事実上絶滅したと宣言がされています。13年前まで居たんだと思いました。意外と最近です…

前項述べた理由で九州にはいないんですね。

九州の熊がある県や市町村はやつぱり由来でついたんですね。佐賀県でも熊や隈が付く地名は昔はいたんだな

7年大分県で捕獲されたオオクマが最後で、20~25年環境省より九州のツキノ

ワグマは事実上絶滅したと宣言が

されています。13年前まで居たんだと思

いました。意外と最近です…

後で、20~25年環境省より九州のツキ

ノワグマは事実上絶滅したと宣言が

